福翁自伝

〔慶應義塾の社中にては〕

石河幹明

青空文庫

慶應義塾の社中にては、西洋の学者に往々自から伝記を記すの例あるを以て、兼てより福澤先生自伝の著述を希望して、親しく之を勧めたるものありしかども、先生の平生甚だ多忙にして執筆の閑を得ずその儘に経過したりしに、一昨年の秋、或る外国人の需に応じて維新前後の実歴談を述べたる折、風と思い立ち、幼時より老後に至る経歴の概略を速記者に口授して筆記せしめ、自から校正を加え、福翁自伝と題して、昨年七月より本年二月までの時事新報に掲載したり。本来この筆記は単に記憶に存したる事実を思い出ずるまゝに語りしものなれば、恰も一場の談話にして、固より事の詳細を悉くしたるに非ず。左れば先生の考にては、新聞紙上に掲載を終りたる後、更らに自から筆を執てその遺漏を補い、又後人の参考の為めにとて、幕政の当時親しく見聞したる事実に拠り、我国開国の次第より幕末外交の始末を記述して別に一編と為し、自伝の後に付するの計画にして、既にその腹案も成りたりしに、昨年九月中、遽に大患に罹りてその事を果すを得ず。誠に遺憾なれども、今後先生の病いよ〳〵全癒の上は、兼ての腹案を筆記せしめて世に公にし、以て今日の遺憾を償うことあるべし。

明治三十二年六月

時事新報社　石河幹明　記

青空文庫情報

底本：「福澤諭吉著作集　第12巻　福翁自伝　福澤全集緒言」慶應義塾大学出版会
　　2003（平成15）年11月17日初版第1刷発行
底本の親本：「福翁自傳」時事新報社
　　1899（明治32）年6月15日発行
初出：「福翁自傳」時事新報社
　　1899（明治32）年6月15日発行
※〔〕付きの副題は、作品の冒頭をとって、ファイル作成時に加えたものです。
※底本の編者による語注は省略しました。
入力：田中哲郎
校正：りゅうぞう
2017年4月3日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

福翁自伝
〔慶應義塾の社中にては〕

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

著者　　石河幹明
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/